

1. どうして治山工事が必要なんですか？



本来、自然に不変なものはありません。山も同じで、崩れ、自然の力で回復することで森林は世代交代もしますし、山も維持されるんです。でも、人間の活動範囲の広がりや、予測の難しい大雨や地震など、様々なことが要因になって、大規模な山地崩壊が発生しています。

ウッタラカンドでも2013年に大洪水が発生して、たくさんの方が亡くなったり財産を失いましたね。

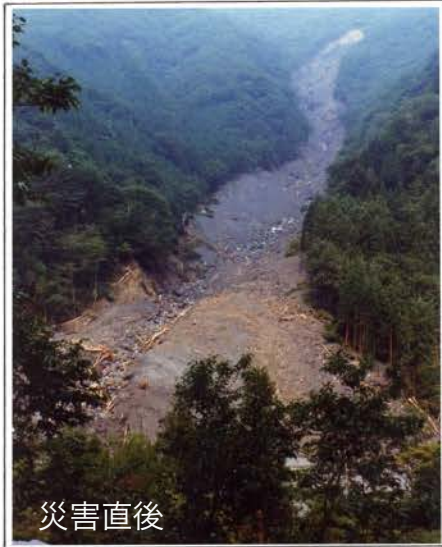


山には人々の生活があり、財産や道路など、守るべきものが増えているんですよ。

もうムリ！



1. どうして治山工事が必要なんですか？



写真は日本での崩壊地と、治山工事後の様子です。土壌を安定させることで山が緑に戻っていくのが分かるでしょう？

本当ですね！
工事をしたのも分からないくらい！



これらは1982年から2007年にかけて静岡県の大井川で撮られました。ここでは大規模な崩壊が発生し、林野庁が20年以上 治山工事を行なっているんです！

